

第2回例会

区政をただす

一般質問

中野駅周辺整備を問う

自由民主党議員団 大内 しょうじ



①中野駅西側南北通路・橋上駅舎の基本設計は本年3月には作業が完了しているはずだが、基本設計の成果・内容は、基本設計の成果・内容は、

公有地・学校跡地を活用せよ

公有地の活用に関し、①若宮一丁目都営大和町母子アパート跡地についての検討は、

区長

①まちづくり用地として有効な土地であり、統合後の第四中学校の跡地とあわせ、活用を検討していく考えである。

旧第六中学校跡地周辺の道路整備の進捗状況を問う

①道路整備に関し、議会への報告もなく、また地域への具体的な説明なども全く行われていないと聞いている。

区長

①8月から9月頃を目途に、道路整備に係る地域へ説明する機会を持ちたいと考えている。

国の低い基準は適用せず 保育内容の向上を図れ

日本共産党議員団 来住 和行



待機児童解消に向けた国の緊急対策では、児童一人あたりの面積や保育士配置の基準について、国の低い基準の適用を求めるなど児童を詰め込むような考え方を示している。

区長

国が示した面積基準や保育士配置基準の緩和について検討はしたが、定員増の効果は極めて少ないため、基準緩和による対応は考えていない。

平和の森公園再整備計画は白紙に戻し、住民参加で再考を

区計画と区民の考えには大きな違いがある。

区長

計画策定にあたっては、区民説明会や意見交換会、パブリック・コメント手続など、女性に配慮した避難所運営に関する追記を行っている。

意見については改善するなど、区民参加の手続きを適切に踏まえて検討を進めてきた。

女性に配慮した避難所運営マニュアルの改定を

区長

①避難所運営マニュアルは、東日本大震災での教訓を生かし、女性に配慮した内容に改定されているのか。

東中野駅西口の桜並木と菜の花の景観を保存せよ

①区は地域住民の思いを含んで桜並木を引き継ぎ、桜と菜の花のシンボルロードとして管理育成してきたのではないのか。

区長

①区は、町会から桜並木の管理を引き継ぎ適切に管理してきたが、植樹から60年以上経過する中、公共交通機関の安全確保を最優先に考慮し、適切に対応すべきと考えている。

中野駅新北口駅前広場の機能配置のあり方を問う

公明党議員団 久保 りか



新北口駅前広場は、駅ビルの附置義務駐車場の整備など、都市計画変更が必要と考える。今後、事業者公募の中で、公共基盤を含む機能配置が示されるが、どう反映し、どの段階で都市計画変更をするのか。

区長

示して、外国人観光客を誘客するとしているが、区でも重要な課題として観光協会等と連携し、推進すべきである。

フィルムコミッション事業を本格的に実施せよ

映画やドラマの撮影地として、中野が大変注目を集めている。

区長

さまざまな民間団体等と連携して区の魅力を発信する体制を構築したい。

児童相談所と若者支援の今後の展開予定を問う

区は、(仮称)総合子どもセンターを開設し、児童相談所の移管に備えるとしている。

区長

国は虐待に対応する専門人材の育成等に対し、自治体へ財政支援することも検討している。

災害対策本部のあり方を問う

民進党議員団 酒井 たくや



災害対策本部の要職を務める管理職の区内在任率は14.4%と低い割合である。大災害時の初期対応は極めて重要であり、いつ災害が起きても本部が機能するよう体制を見直すとともに、役職ではなく

区長

入未済額があるなか債権回収において各所管で関係法令をマスターするのは困難である。

子どもの貧困対策を

日本財団のレポートでは、現在15歳の子どもの貧困世帯を放置した場合の損失は約4兆円とある。

区長

負担の公平性の観点から基準の統一化も含め検討していく。

子どもの貧困対策を

地域包括ケアシステムを構築するために、区も政策に位置付け取り組むべきでは。

区長

すこやか福祉センターが総合相談支援機関として適切に対応していきたい。

民泊制度の活用を検討せよ

国は民泊のガイドラインを

区長

国からガイドラインが示されたため、検討する。

区長

国は虐待に対応する専門人材の育成等に対し、自治体へ財政支援することも検討している。

区長

国は虐待に対応する専門人材の育成等に対し、自治体へ財政支援することも検討している。

債権管理を一元化せよ

26年度では計61億円もの収

区長

入未済額があるなか債権回収において各所管で関係法令をマスターするのは困難である。

区長

入未済額があるなか債権回収において各所管で関係法令をマスターするのは困難である。

区長

入未済額があるなか債権回収において各所管で関係法令をマスターするのは困難である。

